

競技注意事項

1. 競技方法 2025年度日本陸上競技連盟競技規則による。
2. アスリートビブス 個人アスリートビブス（男女赤字）を胸背部につける。ただし、跳躍競技は、胸背いずれかでよい。トラック競技に出場する選手（リレーの1～3走者を除く）は全員腰ナンバー（大会本部で用意する）を右腰後方に付ける。
3. 招集 ○競技者は招集完了時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。ただし、男女の棒高跳は現地招集とする。
○招集完了時刻は、トラック競技は競技時刻の20分前、フィールド競技は40分前とする。
四種競技のフィールド種目は競技開始の30分前とする。
○当日欠場する場合には、事前に招集所に棄権届を提出すること。
○招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。
○四種競技の第一種目（ハードル）と第四種目（男子400m、女子200m）の招集については、他の種目と同じ手順で招集を行う。第二種目以降のフィールド種目の招集については現地において競技開始時刻の30分前までに行う。
○招集所は、本競技場内雨天走路と補助競技場内招集テント（1500mスタート付近）の2か所を設置する。本競技場で行う種目に出場する競技者は雨天走路で招集を受け、補助競技場で行う種目（800m、1500m、3000m、円盤投）の競技者は、補助競技場内の招集テントで招集を受ける。
○雨天走路への出入りについては、100mスタート地点後方、第4ゲートに限る。
4. 練習場 ウォーミングアップ場は補助競技場とするが、競技を行っている時間帯は、本競技場バックストレート側を開放する。本競技場、補助競技場でのレース中のウォーミングアップについては、マーシャル並びに競技役員の指示に従うこと。投げる行為は禁止とする。
※リレーで使用したテーピングは、必ず各自で剝がすこと。
5. 使用器具 器具は本部で用意したものを使用すること。バトンも本部で用意したものを使用し、レース後ただちに係員に返すこと。
6. トラック競技 ○不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。ただし、男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートをした競技者は、すべて失格とする。
○タイムレースとし決勝は行わない。同組、別組とも同記録は同順位とする。
○短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
○リレーオーダーは、事前に配布されたオーダー用紙に記入し、12:00までに本競技場の招集所に提出すること。その後、オーダー変更する場合は、ルールに準じる。
○リレーのユニフォームは上下とも同一色を基本とする。色がそろっていれば、ランパン・スパッツ、ランシャツ・セパレートが混在していてもよい。
7. フィールド競技 ○走幅跳、投てき競技はトップ8を行う。
○円盤投は補助競技場で行う。その他のフィールド種目は本競技場で行う
8. バーの上げ方 ○共通走高跳・四種走高跳ともに、最初の高さは当日決定する。上げ幅は5cmとする。
○男女の棒高跳は男女ともに、最初の高さは当日決定する。上げ幅は10cmとする。
9. シューズ 靴底の最大の厚さについては、トラック種目・フィールド種目ともに20mmまでとする。
10. スパイク トラック種目・走幅跳・棒高跳は9mm以下、走高跳は12mm以下とする。
11. その他 ○当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。
○当日の選手の変更は一切認めない。
○競技する選手以外はトラック、フィールド内に立ち入ることはできない。
○「テント」はスタンドの最上段付近に設営すること。「のぼり」はスタンドの最上段の手すりのみ設置可。
○中学生は携帯電話等の電子通信機器を競技場内では原則として使用しないこと。
○写真・動画撮影については大会本部より許可されている場所・方法以外での撮影は禁止とする。
○トランシーバーを使用する場合には、本部で使用する7・8・9・10チャンネルの使用を禁止する。

選手注意事項

選手は以下の流れに従って動き、失格にならないように気を付けて下さい。

ウォーミングアップ

- 補助競技場を使用すること。
補助競技場で競技行っている時間帯は、本競技場バックストレート側を開放する。

招 集

- 招集所は、本競技場内雨天走路と補助競技場内招集テント（1500mスタート付近）の2か所を設置する。本競技場で行う種目に出場する競技者は雨天走路で招集を受け、補助競技場で行う種目（男女800m、1500m、3000m、円盤投）の競技者は、補助競技場内の招集テントで招集を受ける。
- 招集完了時刻の10分前より行われる。ただし、男女の棒高跳は現地招集とする。
- アスリートビブスと競技で使用するシューズ・スパイク等を見せ、確認を受ける。
- トラック競技に出場する選手は腰ナンバーを受け取り、速やかに右腰斜め後方につけること。なお、腰ナンバーはレース終了後必ず返却すること。
- 他の種目と競技時刻が重なる場合には、必ず競技者係に告げておくこと。

現地への移動

- スタート地点や競技が行われる地点に競技者係の指示に従って移動する。
- 競技役員が指定した場所に荷物を置く。その際、荷物の紛失を防ぐため、選手一人につき一つの大きめのビニール袋、またはバッグにまとめられるようにする。
※規定の大きさ以上の商標の入ったものは、競技場内に持ち込めない。

競技開始

- 出発の審判員の指示に従う。

競技終了後

- 競技終了後は速やかに荷物をまとめ、指定の場所から退場する。

※四種競技について

- 招集は、トラック種目は他の種目と同様、上記の通り行う。
- フィールド種目の招集については現地において競技開始時刻の30分前までに行う。
スパイク・シューズの確認も現地で行う。

※リレーについて

- リレーのオーダーはオーダー用紙に記入し、当日の12時までに招集所に提出する。提出後は招集時刻の1時間前までは変更できる。それ以降の変更については、主催者が任命した医務員の判断がなければ認められない。
- 4人とも同一系ユニフォーム（シャツ同色、パンツ同色）を基本とする。招集の際に確認を行う。
- 招集は4人そろった状態で、招集所で行う。ただし、他の種目に出場している場合にはその旨を競技者係に伝えること。

※リレーで使用したテーピングは、必ず各自で剥がすこと。